

お待たせ いたしました! 第26回 南風原町民俗芸能交流会



ムラあしびの芸能 ～10年ぶりに開催します～

- 第一部
【演目】 獅子舞(マイ手) 宮平
舞踊「忍」 宮城
舞踊「ハーベールモーイ」 本部
狂言「名護山榎木」 津嘉山
舞踊「湊くり節」 照屋
組踊「本部大主」一部 喜屋武
- 第二部
組踊「八重瀬」 津嘉山

日時 10月26日(日)午後3時～6時半
場所 南風原町立中央公民館(黄金ホール)
共催 南風原町・南風原町民俗芸能保存会

昭和54(1979)年の第1回芸能鑑賞会を皮切りに、南風原町は地域の伝統芸能の掘り起こしと他地域の芸能を紹介する「民俗芸能交流会」を25年間開催し、私たちの地域への誇りを培ってきました。第25回には平成16(2004)年のフォーラム「村遊びの力」が開催され、それ以来の10年ぶりの開催となります。ムラの芸能は、地域で守り継いだ先輩たちと若者たちの意気込みが融合されて華やかに演じられます。近年各々の芸能活動が活発です。かつて上演され今は継承者がいなくなった芸能も関係者の努力で見事に復活したものもあります。今回は、町内各地の復活した芸能を中心に紹介いたします。お誘い合わせの上どうぞお越し下さり、南風原各々の芸能をご堪能下さい。

お問い合わせ 南風原文化センター ☎889-7399

平和ガイド 誕生!



7月26日から始まった、第9期の南風原平和ガイド養成講座が8月30日に修了し、14人の新たなガイドさんが誕生しました。

今後、講座修了者の皆さんは、2007(平成19)年6月から一般公開している黄金森の沖縄陸軍病院南風原壕群20号を見学される方々のガイドや、黄金森とその周辺に残る戦跡のガイドをします。

2007年から始まった本養成講座では、今回を含めて131人が修了し、現在88人が南風原平和ガイドとして活動しています。特に20号壕のガイドでは、県内外から平和学習で訪れる多くの見学者から、丁寧なガイドをしてもらったと好評をいただいています。

今回の修了者は、22～64才までの14人ですが、現在活動されているガイドさんの中には戦争体験者もあり、子や孫の世代がともに沖縄陸軍病院という戦争遺跡をとあして、戦争の悲惨さと平和・命の尊さを後世へ語り継いでいこうという共通の思いをもってガイド活動に取り組んでいます。

お問い合わせ 南風原文化センター ☎889-7399

各種相談窓口 ～ひとりで悩まず、相談してください～

事業名	相談内容	日時	電話番号	場所
健康相談	健康や病気、育児に関することを保健師・栄養士が相談を行います。	毎週金曜日 午前8:30～12:00	889-7381	保健福祉課 (ちむぐる館内)
障がい者に関する事	障がい者(身体・知的・精神・発達)に関することを社会福祉士・精神保健福祉士が相談を行います。	月～金曜日 午前8:30～12:00 午後1:00～5:15	889-4416	保健福祉課 (役場庁舎内2階)
高齢者に関する事	高齢者に関することを社会福祉士等が相談を行います。	月～金曜日 午前8:30～12:00 午後1:00～5:15	889-3534	包括支援センター (役場庁舎内2階)
子育て・女性相談	子育てのいろいろな悩み、女性相談などに関することを社会福祉士が対応します。	月～金曜日(水を除く) 午前8:45～12:00 午後1:00～5:15	889-7028	こども課 (役場庁舎内1階)
ふれあい福祉相談室	生活に関する心配事に対し、解決に向け支援を行います。	月～金曜日 午前9:00～12:00 午後2:00～4:00		
弁護士相談	法律などに関することを弁護士が相談を行います。	毎月第2・3・4木曜日 午前10:00～12:00 (1週間前からの予約制)	889-6270	社会福祉協議会 (ちむぐる館内)
司法書士相談	借金や登記に関することを司法書士が相談を行います。	毎月第3水曜日 午前10:00～12:00 (1週間前からの予約制)		

みんなで築こう 人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～



2014年11月2日(日)
ふるさと博覧会にて上演

※詳細は決定次第ホームページに掲載予定

お問い合わせ 総務課 ☎889-4415

年末調整説明会について

年末調整及び法定調書等の作成の仕方について、説明会を開催いたします。年末調整事務が初めての方など、説明をお聞きになりたい方はぜひご参加ください。

場所 沖縄コンベンションセンター劇場棟
日時 11月12日(水)10:00～12:30
対象市町村 那覇市、豊見城市、南風原町

年末調整に関するお問い合わせ
那覇税務署 ☎867-3101
(音声案内に従い番号1番を選択)

農家の皆さんへ 農業用廃ビニール等の回収を実施しますのでご協力下さい。 H20年度より農薬の空容器も回収対象となりました。

- 1. 回収日**
(津嘉山区以外) 10月21日(火) 午前9時～午後2時半
(津嘉山区) 10月22日(水) 午前9時～午前11時半
(正午～午後1時はお昼休みです。)
- 2. 回収場所**
JAおきなわ南風原支店山川集出荷場
- 3. 処理費**
農家負担
廃ビニール: 16円/kg(9kgまで100円)
農薬空容器プラスチック: 28円/kg(5kgまで100円)
農薬空容器ビン: 18円/kg(8kgまで100円)
※農家負担は処理費の1/3で、のこり2/3は役場・農協が補助します。
※軽トラ1台約2,000円が目安
- 4. 農家の荷造りの仕方**
①梱包は、6kg程度にぐるぐる巻きし、できるだけ小さく十文字に束ねてください。(50cm×50cm程度)リサイクルの機械に入らないので、規格内に梱包してください。
②結束には、ポリテープを使用し、針金類、アラナワ等は使用しないでください。
③塩化ビニール系(ホース、雨靴)は回収できません。
④ビニール類以外の廃棄物(針金、石、土砂等)を混入しないでください。
⑤農薬容器は中身があると回収できませんので、必ず使い切ってください。
(※毎回、残ったままのものが残りますので、確認をお願いします。)
- 5. 回収できるもの**
ハウス用ビニール・マルチ・寒冷紗・サンサンネット・肥料袋・防風網、など
※硬い材質によっては回収できないものもあります。
※梱包の仕方や不純物等の状況によっては回収できない場合もあります。
- 6. 注意事項**
回収日までの間は各自保管し、焼却、不法投棄は絶対にしないで下さい。
処理回収を委託契約しますので、印鑑をご持参下さい。
回収物を回収場所へ車両で運搬する際は「産業廃棄物の収集運搬に係る表示及び書面備え付け」の義務があります。収集、運搬時は指定用紙を車両に貼付、備え付けてください。(用紙は役場、公民館、農協においてます。)

お問い合わせ 南風原町農業用廃プラスチック適正処理対策協議会 事務局(役場産業振興課) ☎889-4163